

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」出町柳校

|          |   | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など                            |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | ○  |           |     | 子どもの特性や支援内容に合わせてスペースを作っている。               |
|          | ② | 職員の配置数は適切であるか   | ○  |           |     | 指導員を3名以上配置している。                           |
|          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           |    | ○         |     | 段差はないが、入り口付近やトイレは車いすが通づらい状況となっている。        |
| 業務改善     | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか                | ○  |           |     | 短期、長期と目標を設定している。支援の振り返り、業務改善に努めている。       |
|          | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | ○  |           |     | アンケート調査後、改善策など自事業所で改善策など話し合っていく。          |
|          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | ○  |           |     | 自事業所内に掲示をしたりホームページに公開している。                |
|          | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             |    |           | ○   | 第三者による外部評価は現在行っていない。                      |
|          | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | ○  |           |     | 毎月、内部研修や定例研修を実施している。                      |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○  |           |     | 受付シートや見学、体験などで聞き取り、アセスメントを行い、計画を作成している。   |
|          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | ○  |           |     | 半年ごとにアセスメントを実施している。                       |
|          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | ○  |           |     | 定期的に児発管や指導員同士で話し連携を取り立案している。              |
|          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | ○  |           |     | 一人一人に合った支援内容を設定し取り組んでいる。                  |
|          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | ○  |           |     | その都度、子どもに合わせて取り組んでいる。                     |
|          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | ○  |           |     | 課題に応じてSSTを行い集団生活につなげていけるよう取り組んでいる。        |
|          | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | ○  |           |     | 朝にミーティングを行い報告、連絡、相談をしている。指導員間でも情報を交換している。 |
|          | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        | ○  |           |     | 支援後や空き時間を使い共有している。                        |

|              |   |  |   |   |   |  |
|--------------|---|--|---|---|---|--|
|              | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | ○ |   |   | 内容や様子を具体的に記録し改善につなげている。                        |
|              | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | ○ |   |   | 半年ごとにモニタリングを行い、今度の課題を設定している。                   |
|              | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか                                       | ○ |   |   | 子どもに合わせて組み合わせを行っている。                           |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○ |   |   | 参加の機会がない。体制的には担当者もしくは児発管が参加できるようにしている。         |
|              | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ |   |   | 保護者から要望がある場合は適宜行っている。                          |
|              | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             |   | ○ |   |  |
|              | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | ○ |   |   | 保護者から要望がある場合、訪問し共有していく。                        |
|              | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     |   | ○ |   | 保護者から要望がある場合、訪問し共有していく。                        |
|              | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          |   | ○ |   | あまり連携が取れていないため積極的に連携を実施していきたい。                 |
|              | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  |   |   | ○ | 交流する機会がないので、職員に見学に行ってもらうなど交流と理解を深めていく。         |
|              | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか   |   |   | ○ | 参加はできていないため、可能な限り参加していきたい。                     |
|              | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | ○ |   |   | 支援の様子を伝えつつ、家庭や学校の様子を伺い共通理解を持っている。              |
| 保護者への説明責任等   | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       |   |   | ○ | 支援プログラムとして明確に行っていないため、今後勉強していきたい。              |
|              | ⑳ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | ○ |   |   | 契約時、丁寧に説明をしている。                                |
|              | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | ○ |   |   | 定期的に悩みや相談を聴取し助言を行ったり、必要に応じて児発管と話す時間を確保している。    |
|              | ㉒ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          |   | ○ |   | 個人情報保護の観点から保護者同士の連携は行っていない。今後必要性を感じたら検討していきたい。 |

|         |    |   |   |  |   |                            |
|---------|----|---|---|--|---|----------------------------|
|         | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | ○ |  |   | 苦情はないが、あった場合は迅速に対応をしている。   |
|         | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | ○ |  |   | 掲示や配布、LINE で発信をしている。       |
|         | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか  | ○ |  |   | 鍵をつけて書庫に保管している。            |
|         | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | ○ |  |   | 特性に合わせて視覚的ツールを使用している。      |
|         | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   |   |  | ○ | 地域の方が参加できるようなイベントは開催していない。 |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | ○ |  |   | 月に1回、防災訓練など実施している。         |
|         | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | ○ |  |   | 月に1回、様々な想定をして訓練を実施している。    |
|         | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | ○ |  |   | 校舎内でミーティングや1年に1回研修を行っている。  |
|         | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ |  |   | 契約時の説明に加え、計画書にも記載している。     |
|         | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   |   |  | ○ | 食事をすることは無い。                |
|         | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | ○ |  |   | 月に1回自事業所で共有をして対策を話し合っている。  |

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」出町柳校

保護者等数（児童数）： 38 回収数： 34 割合：89 %

|          |   | チェック項目   | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応  |
|----------|---|--|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備  | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 27 | 7         |     | 確保は出来ているがもう少し広かったらいいと思う。<br>→スペースが確保できるように職員間で相談をしていく。                      |
|          | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 31 | 3         |     | 常に3人以上の指導員を配置している。  |
|          | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                            | 22 | 11        | 1   | 段差はないが、例えば車いすの人は奥まで行くのが大変かもしれない。<br>→入口付近は車いすの方でも通りやすいようにあまりものを置かないようにしている。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか         | 33 | 1         |     | 日々の変化に応じて設定している。  |
|          | ⑤ | 活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか                                | 33 | 1         |     | 子どもの特性などに合わせて課題を設定している。   |
|          | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 7  | 15        | 12  | 交流の機会があるかもしれないが、利用したことがないのでわからない。<br>→交流する機会を設けていない。                        |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 34 |           |     | 契約時にしっかり説明をしている。  |
|          | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                        | 33 | 1         |     | 家庭や学校の様子を伺い、課題について共通理解を持っている。   |
|          | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 32 | 1         | 1   | 保護者の要望があれば時間を設けている。   |
|          | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 7  | 16        | 11  | 保護者同士の活動はないが、問題はないと思う。<br>→現在開催する予定はないが要望があれば検討していきたい。                      |
|          | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 25 | 9         |     | 苦情があった場合は迅速に対応していく。   |
|          | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 32 | 2         |     | 情報伝達はLINEを活用している。   |
|          | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 23 | 8         | 3   | 自事業所に掲示やLINE発信、ホームページに記載している。   |

|         |   |   |    |   |   |   |
|---------|---|---|----|---|---|---|
|         | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか                                    | 30 | 4 |   | 鍵のついた書庫に保管をしている。                                      |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 26 | 5 | 3 | 契約時に保護者に説明をしている。また教室内にも掲示をしている。                       |
|         | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか             | 21 | 8 | 5 | 月に1回災害を想定して訓練を行っている。                                  |
| 満足度     | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか                                  | 32 | 2 |   | 先生と話すことも楽しみにしていると思う。<br>→引き続き、楽しく通所してもらえるように環境を整えていく。 |
|         | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか                                    | 33 | 1 |   | 特に意見はなかったが、日々満足していただけるように指導員が内容を考え療育に取り組んでいる。         |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。